

会 議 録

| | | |
|---------|--|-------|
| 会議の名称 | 令和7年度第1回行田市行政改革推進委員会 | |
| 開催日時 | 令和7年8月20日(水) 開会：午前10時00分 閉会：午前11時20分 | |
| 開催場所 | 行田市産業文化会館2階 第2会議室 | |
| 出席者氏名 | 新井啓介委員、岸幹夫委員、佐藤範夫委員、田端秀章委員、寺山昌文委員、長岡幸雄委員、ビチャイサエチャウ委員、増田一郎委員、村島泰子委員 | |
| 欠席者氏名 | 飯塚祥江委員、北木裕委員、橋本兼一委員 | |
| 事務局 | 諸貫総合政策部長、川上参事兼企画政策課長事務取扱、平井企画政策課主幹、新島企画政策課主査、増子企画政策課主任 | |
| 会議内容 | 行田市行財政集中改革プラン2022の総括について | |
| 会議資料 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 行田市行政改革推進委員会委員名簿 ・ 【資料1】 行田市行財政集中改革プラン2022 (令和6年度下半期の進捗状況と総括) ・ 【資料2】 行財政集中改革プラン2022総括 | |
| その他必要事項 | 傍聴者 2名 | |
| 会議録の確定 | 確定年月日 | 主宰者氏名 |
| | 令和7年9月5日 | 新井啓介 |

| 発 言 者 | 会議の経過（議題・発言内容・結論等） |
|-------|---|
| 司 会 | <p>1 開会</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>3 議事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議の公開について、本市では「附属機関等の設置及び運営に関する基本指針」に基づき、審議会・委員会等において、個人情報を取り扱う場合を除き、原則公開することとしている。本日の会議では、個人情報を取り扱う案件がないことから、公開とさせていただきます。 ・会議録については、発言者名を明記の上、要点筆記により作成し、後日、市役所 2 階の市政情報コーナー及び市ホームページで公開させていただきます。 ・それでは、次第 5 議事に移らせていただく。 ・議事の進行は、行田市行政改革推進委員会設置条例第 5 条の規定に基づき、新井会長に進行をお願いする。 |
| 新井会長 | <ul style="list-style-type: none"> ・それでは、暫時、議長を務めさせていただきます。 ・議事「行田市行財政集中改革プラン 2022 の総括」について、事務局に説明をお願いする。 |
| 事務局 | <p>(1)「行田市行財政集中改革プラン 2022 の総括」について、資料 1 及び資料 2 により説明</p> |
| 新井会長 | <ul style="list-style-type: none"> ・本日の議題は、「行田市行財政集中改革プラン 2022」の令和 6 年度下半期の進捗状況及び総括である。事務局から説明があった取組項目やその他の取組項目について、委員の皆様からご意見をいただきたい。 |
| 田端委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・高い目標を立てて一定の成果を上げられたこと、素晴らしいと思う。 ・2 点伺いたい。1 点目は資料 1 「(4) G I G A スクール構想の推進」について、コストの部分で、I C T 環境が整い利用が増えてきたことは良い事と思う一方で、今後を考えると I C T 機器を利用すること自体が目的化されてないかが気になった。文科省のホームページにある実践例を拝見したが、これら I C T 機器を導入する目的として「個別最適な学び」「協働的な学び」「探究学習」「複線型授業」等を進めていくことが掲げられている。これら事業を行おうとすると、端末やタブレット、また、インターネット環境が無くては実現でき |

| | |
|------------|--|
| <p>事務局</p> | <p>ず、自然と利用が増えていくはずである。先生方に機器の利用方法を支援するだけではなく、もっと授業づくりの面で支援が必要ではないかと思うがいかがか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2点目は「(15) テレワークの推進」について、利用割合が目標に至らなかったということだが、利用した理由や、もしくは利用しなかった理由を確認されていたらお伺いしたい。育児や介護など、家庭の都合がつきやすくなったであるとか、そういう声があればとても良いことと思うし、反対に、自宅で仕事をすると集中出来ないから利用していないであるとか、そういう声もあると思う。ずっとテレワークを推進するということは必要ないのかなと思う。成果指標の考え方とは違うかもしれないが、ライフワークバランスの観点でいえば、テレワークを利用したいときに利用出来た、その割合が増えることが働き方改革に繋がると考えるがいかがか。 ・ 1点目で、本市のGIGAスクール構想における課題として、教員や児童生徒が授業中にICT機器を活用する機会が少ないことが挙げられている。そこで、昨年9月から授業支援システムやデジタルドリルを導入し、その第一段階として、教職員や児童生徒が授業中にICT機器を使用する時間を増やすことを目標として各種研修を実施してきた。今年度は、ある程度ICT機器の使用頻度が増えてきたことから、より効果的な活用を目指した研修等を実施している。教育委員会の担当者とICT支援員との打合せにおいても、授業場面における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を推進するための効果的なICT活用を今年度の目標としており、支援の焦点化を図っているところである。 ・ 2点目で、テレワークを利用した理由やしなかった理由については、所管課に確認したが理由までは特に把握していないとのことであった。田端委員のおっしゃるとおりで、テレワークは働き方のひとつの手段であり、令和6年度末時点のあるべき姿でも言及しており「オフィスワークに捉われない柔軟で多様な働き方が実現できている」かどうかで考えると、着実にテレワークの実績は増えており、働き方改革に寄与しているのといえるものと捉えている。 |
| <p>岸委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「(6) 指定管理者制度活用施設の見直し」について伺いたい。成果 |

| | |
|-------------|--|
| <p>事務局</p> | <p>指標で「指定管理者評価点（平均）」で目標 90 点以上としていたところ、令和 5 年度及び令和 6 年度ともに 66 点と低かったが、どういった算出なのか。また、一方で下の「管理運営費削減額」で運営費を大きく削減している。物価上昇、特に光熱水費が上昇してなかなか経費削減が難しい中でどのようにしてこの削減額が達成出来たのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理評価点については、個別の評価資料が手元にないため詳細がお伝え出来ないが、各施設を所管している課に調査を行ない、項目ごとに点数をつけた施設ごとの結果がこの平均点となっている。 ・管理運営費削減額については、削減額を比べる指定管理料の基準年度を平成 30 年度としていて、そこと比べてどれぐらい削減が図られたかを算出している。要因として、令和 5 年度に行なった見直しにより、行田市障害者福祉センターが指定管理から外れたことや、斎場、体育施設などの管理運営費が削減出来ている。 |
| <p>岸委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍以降の物価上昇、特に光熱水費が上昇している中で、削減は非常に大変と思う。直営ではなく民間のノウハウを使って経費削減しながらより上質なサービスを提供していく、それが求められた時代もあったが、現在のような物価上昇局面では、指定管理者制度を活用しても、経費削減は非常に厳しいものと思われる。一方で、同制度は民間の柔軟な発想によるサービス向上という面も期待できるため、今後もよく検討され、有効に活用されればと思う。 |
| <p>事務局</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・補足で、指定管理者制度についてはこれまで本市では 2 回ほど公募を行なってきた。ちょうど令和 5 年が見直しの時期にあたっていて、そこで提案をいただいた民間事業者からの指定管理委託料の結果が、平成 30 年度時と比べて効果が大きかったということである。ご指摘をいただいた物価高についてはやはり影響を受けていて、指定管理者の経営努力で別のところの経費削減で頑張っていた部分も当然ある。電気料が高騰して耐えきれないという時期もあり、その際には指定管理料の増額変更ということも実施してきた。そういったこともあった中での削減額の結果である。 |
| <p>佐藤委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・1 点目で、「(12) さまざまな行政課題に対応できる職員の育成」について、職員提案人数が減少傾向にあると表現されているが、事 |

| | |
|--------|---|
| 事務局 | <p>業化されたかどうかだけではなく提案者の人事評価にきちんと反映されるのかどうか、提案することがしつかり評価されなければモチベーションも上がってこないと思うが、その点を確認したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2点目で、「(4) G I G Aスクール構想の推進」に関連して、評価の論点と少し異なるかもしれないが、過日、中学校の授業参観でタブレットを使う授業をみた。学校の机は元々非常に小さく、タブレットが置いていない状況で生徒が皆苦勞している印象を受けた。ICT機器の活用する上で、単にスペースの関係で姿勢が悪くなってしまう。これもまた課題と感じる。機器があることで荷物も増えているのにロッカーも小さい。生徒の学習環境の改善をぜひともお願いしたい。 ・ 1点目は人事の話ではあるが、提案発表会の開催時に、全職員に対して開催通知と、提案内容や提案者を事前に公開している。当然に人事の職員もそれを把握しており、評価に繋がっているものと認識している。 ・ 2点目は、いただいた意見を所管課に伝達する。 |
| 村島委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「(19) 自主財源確保の取組強化」の中の「ふるさと納税」について、行田タワーに寄附金が投入されてたことも成果として挙げられているが、今後、財源をどのように使っていく予定なのか。私の希望は、やはり教育に力を入れていただきたい。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさと納税制度は市外の方からご寄附をいただくもので、原則、寄附者様に用途を選んでいただくものになっている。その用途選択の中に教育関係がある。他に医療関係や福祉関係などもあり、「市長におまかせ」といった用途もある。参考までに教育関係への御寄附実績が令和6年度に197件、総額で399万円の御寄附をいただいているところである。このように寄附者様の意思が優先させる制度であることは御理解いただきたい。その上で「市長におまかせ」のようにこちらで用途を選べるものについては、教育関係を含め重点政策として進めている事業等に使用させていただいている。 |
| ビチャイ委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料2 総括資料の4ページに財政効果額の表があり5項目の数値が出ているが、他の項目では財政効果額として出していないのか。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・ この5項目以外の取組で、例えばG I G Aスクール構想の推進でい |

| | |
|-------------|--|
| <p>増田委員</p> | <p>えば、ICT活用指導能力や授業頻度など、財政効果額の算出にすぐわなない成果指標を定めて改革を進めてきたものである。このように、歳入確保や歳出削減に直接的には繋がらないような取組も含んだプランであり、その総括として、元々指標として「財政効果額」を目標に掲げた全5項目をこのページで表しているものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「(4) GIGAスクール構想の推進」に関連して、高等学校においても1人1台端末が推進されており、今年度全学年に行き渡っている。有償であるため個人で買っていただいたものだが、せっかく買っていただいたものをどう有効的に授業等で使うか、課題に感じている。教師も努力しているがICT技術の活用には力量の差がある。デジタル人材の育成は教育現場において重要で、度々研修を行なっているが、研修の度に次々と新しい技術が入ってきていて、我々もやっとなついていっているような状況である。学校全体としては、徐々にではあるが、例えば出欠席の連絡であるとか、そういったものからデジタル技術を有効的に利用しているところである。 ・田端委員から「探究学習」というご発言もあった。探究学習は地域と結びついて行うのが一つのトレンドである。本校においても「行田學」を実施して行田市と連携させていただいている。今後も他地域から注目してもらえるような事業を連携して展開していきたいと考えている。例えば島根県の隠岐島前高校や長野県の白馬高校、埼玉県でいえば小川高校が地域との連携で好事例を生んでいる。行田市には高校が一つだけであることから、行田の特色を生かして、今後も行田市や行田市内の小中学校とも連携を強めていけたらと考えているので、よろしく願いしたい。 |
| <p>寺山委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・GIGAスクール構想については、これが言われ出した当時と比べて私は違和感を感じている。子どもたちにIT技術が浸透していくにつれて色々な犯罪が増えている。これからの子どもたちが自分の人生をどういう風に生きていくか、そういうことをきちんと教えてもらっていないのではないか。行田市は埼玉県名発祥の地であり歴史がある。行田の子どもたちには是非行田の歴史観と倫理観をしっかり教育していただきたい。 ・先日の選挙では色々な政党が出た。日本は外国人に占領されて駄目 |

| | |
|-------------|---|
| | <p>になってしまうんじゃないかと危惧する人がかなり増えて、外国人排除の運動に繋がっている。こういうときにこそ正しい教育である。自分が生まれ育った歴史に興味関心を持ってしっかり学習する。そのためのGIGAスクール構想ではないか。単にICT技術の利用ではなく、歴史のあるまちとしての倫理観や道徳心をしっかり子どもたちに教育していってほしい。</p> |
| <p>長岡委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> 先ほど指定管理者の管理運営費削減の話が出たが、公園の関係でいうと、公園の桜が切られ過ぎているのが大変残念に思う。経費削減は大切だが、指定管理者による桜の適正管理がもう少しお金をかけてやれていたならこんな事にはならなかったかもしれない。財政的に厳しい状況であることは理解したが、維持のためにしっかりお金をかける発想も大切と思う。 |
| <p>議 長</p> | <ul style="list-style-type: none"> 他に質問や意見はないか。 <p style="text-align: center;">(特に発言なし)</p> |
| <p>議 長</p> | <ul style="list-style-type: none"> 特にないようなので、本日の議事は以上とする。 これにて、会議の進行を事務局にお返しする。 |
| <p>司 会</p> | <p>4 閉会</p> <ul style="list-style-type: none"> 以上をもって、令和7年度第1回行田市行政改革推進委員会を終了する。 |